

# あそび、たたかうアーティスト 池田龍雄

第1部 講演 「池田龍雄 画家が背負ったミッション」

講師 光田由里氏（多摩美術大学アートアーカイヴセンター所長 大学院教授 プーアール舎主宰）

第2部 クロストーク 「池田龍雄、その「あそび」と「たたかい」の現場から」

登壇者 光田由里氏、池田忠利（アーティスト）、池田龍雄実弟）、古賀史生（佐賀新聞記者）



古賀 史生 氏



池田 忠利 氏



光田 由里 氏

コーディネーター：野中耕介（当館学芸員）

学芸員時代から20世紀の美術史研究に携わる光田由里氏は、池田氏としばしば対話を重ねられ、彼が残した功績について考察を続けられています。

池田忠利氏は池田龍雄の実弟で、兄と同じくアーティストとして活躍中です。

さらに佐賀新聞記者の古賀史生氏は戦争体験の取材を通して、池田に魅了されていったと語っています。

戦後一現代を駆け抜けるように「あそび」「たたかい」生きたアーティスト・池田龍雄、彼はアートを通して何を見つめ、何を残したのか。研究者、家族、記者、皆さんそれぞれの視点から、池田龍雄との思い出と、その芸術に対する思いを語っていただきます。

日時

2023.10/1 日

第1部

13：30～14：00

第2部

14：10～15：30

参加料

無料

会場

佐賀県立美術館ホール

定員

400名